

X「Original Content Rewards Program」とは？オリジナルコンテンツを重視する新しい収益化制度を解説

Xでは、クリエイター向けの収益化制度が大きく変わろうとしています。

2026年8月7日から、これまでの「Creator Revenue Sharing（クリエイター収益配分）」への新規参加受付が終了し、新たに「Original Content Rewards Program（オリジナルコンテンツ報酬プログラム）」への移行が始まりました。

この新制度では、単に多くの表示回数を集めるだけではなく、**自分自身が作ったオリジナルコンテンツ**を重視して報酬を支払う仕組みになっています。

今回は、X公式ヘルプの内容をもとに、新制度のポイントを分かりやすくまとめます。

Original Content Rewards Programとは？

「Original Content Rewards Program」は、X上で**オリジナルの高品質なコンテンツ**を制作するクリエイターを**支援・報酬するためのプログラム**です。

対象となるコンテンツは、文章だけではなく、

- 通常のポスト
- Articles
- 動画
- 画像
- 自分の知識や経験を生かした投稿
- 自分なりの意見や分析
- ニュースなどに対する独自の解説

など、さまざまな形式が対象になります。

重要なのは、コンテンツに**自分自身の声・視点・知識・創造性**が含まれていることです。

これまでの「収益配分」と何が変わる？

今回の変更で特に重要なのが、従来の「Creator Revenue Sharing」から新制度への移行です。

2026年8月7日

「Creator Revenue Sharing」の新規受付が終了。

2026年9月7日まで

現在「Creator Revenue Sharing」に参加している人は、引き続き旧制度で収益を得ることができます。

Xの案内によると、最後の支払いは3回予定されています。

- 8月14日
- 8月28日
- 9月7日までに発生した収益について、9月11日ごろに最終支払い予定

2026年9月8日以降

既存の収益配分参加者を対象として、新しい「Original Content Rewards Program」への申請受付が段階的に開始されます。

対象者は、Creator Studioから「Original Content Rewards」の項目で資格を確認できます。

新制度では「オリジナルコンテンツ」が重要

Original Content Rewards Programでは、自分自身で制作したコンテンツが重視されます。

たとえば、

「自分で撮影した写真」

「自分で制作したイラスト」

「自分の経験をまとめた文章」

「ニュースについて自分なりに解説した投稿」

などです。

単純に誰かの投稿をコピーするのではなく、**自分自身の視点や情報を加えることが重要**になります。

他人の投稿を少し変更しただけでは対象外

X公式の説明では、次のようなコンテンツはオリジナルコンテンツとして扱われません。

1. 完全なコピー

他のクリエイターや情報源の文章・画像・動画を、そのままコピーして投稿するもの。

Xなどからダウンロードしたコンテンツを、そのまま再アップロードする行為も含まれます。

2. ほとんど変更していないコンテンツ

例えば、

- 文章を1〜2語だけ変更する
- フィルターをかける
- 動画の再生速度を変更する
- テキストを少し重ねる

といった、元のコンテンツを実質的に変えていないもの。

単なる「ちょっとした加工」では、オリジナルとは認められません。

3. まとめただけのコンテンツ

複数のクリエイターや情報源のコンテンツを集めただけで、そこに十分な独自の視点や説明がない投稿も対象外となります。

4. 他のSNSからの転載

他のプラットフォームに投稿されているコンテンツを、元の作者ではない人がXへ転載する場合も対象外です。

「ニュースへの反応」はオリジナルになる？

ここは非常に興味深いポイントです。

X公式では、単純なコピーだけでなく、**自分自身のコメントや分析を加えたコンテンツ**もオリジナルコンテンツとして認められると説明しています。

例えば、

「ニュース記事の文章をそのまま転載」

ではなく、

「ニュースの内容を紹介し、自分の考えや分析、背景情報などを加える」

といった投稿です。

つまり、他人の情報を扱うこと自体が問題なのではなく、**自分自身の価値をどれだけ加えているかが重要**になります。

著作権には別途注意が必要

ここは特に注意したいポイントです。

Original Content Rewards Programで「オリジナル」と認められることと、著作権上問題がないことは別問題です。

X公式も、

「報酬制度上はオリジナルと判断されても、知的財産権のルールに違反する可能性がある」

と説明しています。

他人が作った写真・イラスト・動画・文章などを使用する場合は、必要な権利・許可・ライセンスを確認する必要があります。

「報酬対象になりそうだから使っていい」という意味ではありません。

参加するための条件

Original Content Rewards Programへの申請には、いくつかの条件があります。

条件	内容
年齢	18歳以上
アカウント	良好な状態であること
アカウント種類	個人またはビジネス
Premium	X Premium、Premium+、Premium Businessのいずれか
インプレッション	過去90日間に認証済みユーザーから50万以上のホームタイムライン・インプレッション
フォロワー	500人以上の認証済みフォロワー
コンテンツ	オリジナルコンテンツを継続的に投稿
対象国	プログラム対象国に居住

なお、条件を満たしただけで自動的に参加できるわけではありません。

申請後、Xによる審査があります。

X公式によると、申請結果は3営業日以内に通知される予定です。

日本からも利用できる？

日本はOriginal Content Rewards Programの対象国に含まれています。

そのため、日本に拠点を置くクリエイターも条件を満たせば申請対象となります。

ただし、対象国であることだけで参加できるわけではなく、Premiumへの加入、インプレッション数、認証済みフォロワー数など、その他の条件も満たす必要があります。

収益はどうやって決まる？

新制度では、オリジナルコンテンツから発生した「Qualified Impressions（適格インプレッション）」を基準として報酬が支払われます。

対象となるのは、Premiumユーザーによるホームタイムライン上のユニークなインプレッションです。

対象となるPremiumには、

- Premium Basic
- Premium
- Premium+
- Premium Business

が含まれます。

また、投稿の少なくとも50%が表示されていることも条件となっています。

カウントされないインプレッション

すべての表示回数が報酬につながるわけではありません。

以下のようなものはQualified Impressionsから除外されます。

- 同じアカウントによる同一投稿の重複インプレッション
- 有料・プロモーションによるインプレッション
- 人為的に生成されたインプレッション
- 不正なインプレッション

そのため、単純に「表示回数を増やせばいい」という仕組みではありません。

やってはいけないこと

Original Content Rewards Programでは、不正な方法で数字を増やす行為などが禁止されています。

例えば、

- ボットを利用する
- 自動ツールで「いいね」を増やす
- フォロワーを人為的に増やす
- 自動的に閲覧数を増やす

- ・プログラムや支払いシステムを操作する
- ・推薦アルゴリズムを不正に操作する
- ・虚偽の情報を発信する
- ・違法行為を行う
- ・繰り返し「いいね」「返信」「ブックマーク」「フォロー」「リポスト」を要求する

などです。

違反が確認された場合、プログラムから一時的または永久的に除外される可能性があります。

収益化だけを目的にした投稿にも注意

新制度では、収益化に関するノウハウや報酬を増やす方法だけを扱うコンテンツも、報酬対象外となる場合があります。

つまり、

「どうすればXでお金を稼げるか」

という内容だけを繰り返し投稿するのではなく、ユーザーにとって価値のある**本来のコンテンツ**を作ることが重要です。

AIで作ったコンテンツにも注意

X公式の規定では、AI生成コンテンツについても注意が必要です。

特に、武力紛争に関するAI生成動画を、AIで作られたものであることを明示せず投稿した場合、2026年3月3日以降、Original Content Rewards Programから90日間停止される可能性があります。

さらに、同様の違反を繰り返した場合には、今後の支払いから永久的に停止される可能性があります。

AIを使う場合でも、Xの最新ルールを確認することが重要です。

報酬の支払い

報酬は現在、**2週間ごと**に処理されます。

最低支払額は**30ドル**です。

支払いを受けるには、Creator Studioで以下の手続きを行う必要があります。

1. Stripeの支払いアカウント、または対象ユーザーの場合はX Money Accountを接続
2. Stripeによる本人確認を完了

これからXで収益化するなら「オリジナル」が重要

今回の制度変更から見えてくる大きなポイントは、

「他人のコンテンツを集める」よりも「自分自身のコンテンツを作る」ことが重要になった

ということです。

例えば、

「ニュースを転載する」

よりも、

「ニュースを紹介して、自分の意見や解説を加える」

「他人の動画を転載する」

よりも、

「自分で撮影した動画を投稿する」

「他人の画像を加工して投稿する」

よりも、

「自分で制作したイラストや写真を投稿する」

といった方向が、これからのXでより重要になりそうです。

まとめ

Xの「Original Content Rewards Program」は、2026年8月から始まる新しいクリエイター向け収益化制度です。

特に覚えておきたいポイントは次のとおりです。

ポイント①

2026年8月7日から従来のCreator Revenue Sharingの新規受付が終了。

ポイント②

既存のRevenue Sharing参加者は2026年9月7日まで旧制度で収益を受け取る予定。

ポイント③

2026年9月8日から既存参加者向けに新制度への申請受付が段階的に開始。

ポイント④

新制度では「オリジナルコンテンツ」が重要。

ポイント⑤

コピー、軽微な加工、単純なまとめ、他SNSからの転載などは対象外。

ポイント⑥

日本も対象国に含まれている。

ポイント⑦

参加にはPremium加入、500人以上の認証済みフォロワー、過去90日間で50万以上の認証済みユーザーによるホームタイムライン・インプレッションなどの条件がある。

ポイント⑧

報酬はQualified Impressionsを基準に計算され、2週間ごとに支払われる。

これからXで収益化を目指すなら、単純な転載やまとめ投稿ではなく、**自分自身の経験・知識・意見・作品を生かしたコンテンツ作り**がより重要になりそうです。

※制度の内容や参加条件、支払い条件などはXの判断によって変更される場合があります。実際に収益化を行う際は、最新のX公式ヘルプおよび利用規約を確認してください。